（様式1）

**日本医療研究開発機構**

**橋渡し研究プログラム（橋渡し研究支援プログラム　異分野融合型研究開発推進支援事業）**

**事業提案書**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 補助事業課題名（英語表記） | 日本語表記 | ○○に関する研究開発 |
| 英語表記 | Study of ○○ |
| 公募名（事業名） | 橋渡し研究プログラム（橋渡し研究支援プログラム　異分野融合型研究開発推進支援事業） |
| 補助事業期間（全研究期間） | 令和XX年 X月 X日 ～ 令和 XX年 X月XX日（X年間） |
| 補助事業費総額 | 全事業期間での事業費総額（　X0.000千円）（一般管理費含まず） |
| ヒト全ゲノムシークエンス解析 | □実施する 　　☑実施しない※いずれかに☑。実施する場合、ヒト全ゲノムシークエンス解析プロトコール様式を提出。 |
| 補助事業代表者 | 氏　名 | フリガナ | ○○○○　○○○○ |
| 漢　字 | ○○　　　○○  |
| ローマ字表記 | Yyyy Yyyyyy |
| 性　別 | 男☐　女☐　その他☐　回答したくない☐ |
| 生年月（年齢） | 19XX年XX月（XX歳：令和7年4月1日時点） |
| 所属機関（正式名称） | ○○法人○○大学 |
| 所属部署（部局） | ○○学部○○学科 |
| 役　職 | ○○ |
| 補助事業代表者の情報 | <https://www>.・・・・・・ |
| 本公募に関する連絡窓口（複数可） | 所属：○○部○○担当氏名：○○メールアドレス：○○ |
| 補助事業代表者の研究歴（主な職歴と研究内容） |  |

注 提出する際には、青文字の記載例と緑色吹き出しの説明文を削除してください。

**要約（和文）**

■概要など、e-Radと提案書で重複がある項目は、提案時にe-Radに記入されている必要はありません。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

■A4縦1ページ以内

■背景（今の状況がどのようで、何が求められているのか）、

目的（背景を受け、本課題を実施する目的）、

方法の概略（どのような方法を用いて、どのように事業を実施し問題を解決するか）、

概要を記載してください。

# １．本課題実施の目的

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

■本課題実施の目的について、公募要領の「第1章 事業概要」「2.3.1(2)実施内容」を踏まえ、1,000字以内で、具体的かつ明確に、評価者が理解しやすいように、記載してください。また、必要があれば、適切な数の図や表（字数には含まず）を用いても構いません。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。（1,000字以内）

# ２．事業計画・方法

■事業目的達成のための具体的な事業計画及び方法

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。（4,000字以内）

必要があれば図や表を用いても構いません。

■「１．本課題実施の目的」に記載したことを達成するための具体的な事業計画及び方法について、公募要領「2.3.1(2)実施内容」に記載されている以下の１）～５）の内容を含め4,000字以内で記載してください。

１）有望な異分野融合型研究開発シーズの発掘・選定

２）異分野融合型研究開発シーズの育成支援、研究開発プロセスのマネジメント

３）異分野領域から医療応用を目指す上で必要となる情報や環境の提供等

４）橋渡し支援研究機関の異分野融合研究支援にかかるノウハウ共有

５）事業の進捗管理、成果の発信、外部機関への支援、AMED、文科省との情報共有等

■シーズの発掘・選定・育成を実施する上で、申請機関の優位な点（特長）とともに、異分野融合型研究開発シーズの不確実性・成果発現までの長期性・予見不可能性等の特性を踏まえた上での工夫や取組について、1,000字以内で記載してください。

■事業計画を遂行するための体制について、「補助事業代表者」、「補助事業分担者」及び補助事業協力者等の具体的な役割を明確に記載してください。

■橋渡し研究支援機関の長のマネジメントについて、成果の最大化、ステークホルダーとの有機的な連携、安全保障貿易管理（海外への技術漏洩）に対する組織的な対応の観点から、具体的に500字以内で記載してください。

■発掘・選定・育成を実施する上での機関の優位点/特徴および工夫/取組

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。（1,000字以内）

■事業計画を遂行するための体制

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

■橋渡し研究支援機関の長のマネジメント

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。（500字以内）

# ３．事業終了後の将来展望

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。（1,000字以内）

■本事業が達成された場合に期待される、社会貢献・新産業創出・科学技術イノベーション創出等について、想定し得る範囲で1,000字以内で記述してください。

# ４．補助事業代表者及び補助事業分担者に関する情報

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 氏名 | 所属機関※1 | 現在の専門 | 令和7年度事業費※２（千円） | エフォート（％） |
| 生年月（年齢:令和7年4月1日時点） | 所属部署（部局）※1 | 学位（最終学歴）学位取得年 |
|  | 役職※1 | 役割分担 |
| 補助事業代表者 | ○○　○○ | ○○○○大学 | △△△ | X,XXX | XX |
| S49/11（XX） | △△△学部△△△学科 | △△博士（○○大学）H14年 |
|  | △△△ | 研究の統括 |
|  |  | （主たる事業実施場所）※1△□大学 |  | X,XXX | XX |
| △△△学部△△△学科 |
| □□□ |
| 補助事業分担者 | □□　○○ | △□大学 | □○□ | X,XXX | XX |
| S50/11（XX） | △△△学部△△△学科 | ○○博士（□△大学）H15年 |
|  | □□□ | データの解析 |
|  |  | （主たる事業実施場所）※1△□大学 |  | X,XXX | XX |
| △△△学部△△△学科 |
| □□□ |
| 補助事業分担者 |  |  |  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 計　2名 | 事業費合計 | X,XXX |  |

※1　所属機関と主たる事業実施場所が異なる場合は、主たる事業実施場所となる機関、所属部署（部局）及び役職も記載してください。

※2　研究経費については、事業費（一般管理費除く）を記載してください。

# ５．実施体制図



■代表機関、分担機関の組織（所属機関と主たる事業実施場所が異なる場合については、主たる事業実施場所についても記載）、体制、連携、協力体制等について体制図を記載してください。各機関の役割がわかるように記載してください。また、補助事業課題の運営・推進及び進捗管理等の体制や方法について記載してください。

■下記の図は例示として画像データで貼り付けてありますので、提案書作成時には削除のうえ、適切なソフトで作られた体制図を下に貼り付けてください。

# ６．補助事業の主なスケジュール

■目標達成に向けて取り組むべき研究開発項目を挙げ、実施期間を記載してください。

※マイルストーン：達成しようとする事業の節目となる到達点・達成事項

■項目別のスケジュールや担当者（補助事業代表者、補助事業分担者）がわかるように記載してください。

※１～２頁以内で記載してください。

■別途Excelで作成した表を貼り付けていただいてもかまいません。なお、PDF化したときに矢印等がずれてしまうことがありますので、PDF化後に必ずご確認ください。

**＜担当者＞**

補助事業代表者：氏　名（○○○大学）

補助事業分担者：氏　名（○○○大学）

補助事業分担者：氏　名（○○○機構）

・・・・

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 実施項目 | 担当者氏名 | 第1年度(R7年度) | 第2年度(R8年度) | 第3年度(R9年度) |
| 1Q | 2Q | 3Q | 4Q | 1Q | 2Q | 3Q | 4Q | 1Q | 2Q | 3Q | 4Q |
| （1）シーズ発掘・説明会/相談会・○○○○ | ○○○○○○○○ |  |  |  |  |  |  |  | ▲マイルストーン：○○○○○○○○ |  |  |  |  |
| （2）シーズ選定・○○○○ | ○○○○○○○○ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| （3）シーズ育成 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| （4） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

# ７．各年度別経費内訳

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 大項目 | 中項目 | R7年度 | R8年度 | R9年度 | 計 |
| 事業費 | 1.物品費 | 設備備品費 |  |  |  |  |
| 消耗品費 |  |  |  |  |
| 2.旅費 | 旅費 |  |  |  |  |
| 3.人件費・謝金 | 人件費※ |  |  |  |  |
| 謝金 |  |  |  |  |
| 4.その他 | 外注費 |  |  |  |  |
| その他 |  |  |  |  |
| 小計 |  |  |  |  |
| 一般管理費（上記経費の10%上限） |  |  |  |  |
| 委託費(分担機関) |  |  |  |  |
| 委託費(異分野融合型研究開発支援費) |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |

機関別経費（一般管理費を含めた合計額）※分担機関がある場合は記載ください。　　　（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 種別 | 機関名 | R7年度 | R8年度 | R9年度 | 計 |
| 代表 |  |  |  |  |  |
| 分担１ |  |  |  |  |  |
| ･･･ |  |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |

各経費の主な内訳（代表機関及び分担機関）

【設備備品費】※応募後、必要に応じて見積書の提出を求めます　　　　　　　　　　　　（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 支出年度 | 品　名 | 設置機関 | 単価（千円） | 数量 | 金額 |
| R7年度 |  |  |  |  |  |
| R8年度 |  |  |  |  |  |
| R9年度 |  |  |  |  |  |
| 合計 |  |

【旅費】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 支出年度 | 目的 | 日程 | 場所 | 費用（／人） | 人数 | 計 |
| R7年度 |  |  |  |  |  |  |
| R8年度 |  |  |  |  |  |  |
| R9年度 |  |  |  |  |  |  |
| 合計 |  |

【人件費】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 支出年度 | 職名 | 雇用先 | 雇用期間 | 人件費（／月） | 計 |
| R7年度 |  |  |  |  |  |
| R8年度 |  |  |  |  |  |
| R9年度 |  |  |  |  |  |
| 合計 |  |

【その他：外注費】※応募後、必要に応じて見積書の提出を求めます　　　　　　　　　（単位：千円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 支出年度 | 外注内容 | 外注先（予定） | 外注費（千円） |
| R7年度 |  |  |  |
| R8年度 |  |  |  |
| R9年度 |  |  |  |
| 合計 |  |

【委託費（異分野融合型研究開発支援費）】※採択後、必要に応じて研究内容・支援内容等の提出を求めます

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 支出年度 | 研究課題名（予定） | 代表研究者・所属（予定） | 合計（千円） |
| R7年度 | 次世代ゲノム編集ツール極限制御による新規診断機器異分野シーズA（未定）異分野シーズB（未定）異分野シーズC（未定）異分野シーズD（未定） | 氏名・○○大 農学部氏名・○○大 工学部（未定）（未定）（未定）（未定） | 10,0003,7005,0005,0005,00010,000 (計)38,700 |
| R8年度 |  |  |  |
| R9年度 |  |  |  |

# ８．橋渡し研究支援機関における異分野融合型研究開発シーズ支援の実績

■橋渡し研究支援機関における（異分野融合型研究開発シーズを含む）橋渡し研究シーズの「発掘」「選定」「育成」の活動内容（令和4年度～令和6年度）について、発掘に関して実施した支援機関の業務（セミナー、マッチングイベント等）、支援機関におけるステージ別の数、分野、ステージアップ数を表内に記入してください。

■特筆すべき育成成果（支援したシーズの当該プログラム以外のファンド採択、企業との連携や特許網の構築等）について800字以内で記入してください。

■異分野融合型研究開発シーズやシーズAなど基礎段階のシーズ開発支援を行う中で、異分野融合や医療応用を目指すとの観点からどのような課題（困難さ）があり、どのように解決を図ってきたのか、これまでの支援における工夫や取組の実績を記載してください。また、今後もより効果的な支援を可能とするために、この先の取組について記載して下さい。1,000字以内で端的に記載してください。

## （１）橋渡し研究支援機関における異分野融合型研究シーズ支援の実績（令和4年度～令和6年度）

## ①「発掘」に関して実施した支援機関業務（セミナー、マッチングイベント等）

（訪問、Web会議、説明会、個別相談会、シンポジウム等の日時、場所、概要と参加者数がわかるよう記載をお願い致します。必要な数だけテーブルを増やして下さい。）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| #1 | 日時 | 令和4年8月4日　18：00～19：00 | 場所 | Web会議 |
| 名称 | 第1回橋渡し研究シーズ公募説明会 |
| 概要 | 橋渡し研究戦略的推進プログラム事業における令和4年度のシーズ研究課題募集に関する説明（個別相談有） |
| 参加者数 | ○○名（学内XX名，拠点外機関研究者等XX名，その他X名） |

## ②支援機関におけるステージ別の数とその分野、特筆すべき育成の成果など

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 令和4年度（令和5年3月31日時点） | 令和5年度（令和6年3月31日時点） | 令和6年度（令和6年12月31時点） |
| 異分野融合型研究シーズ数 | *注１A10、 B3、 C1**（工学8、 農学1、 理学4、 情報学1）* |  |  |
| 支援シーズ総数[医療分野、異分野合計] | *注2200* |  |  |
| ステージアップしたシーズ数[異分野シーズの内] |  |  |  |

*記載するシーズ数は、BRIDGE登録されているシーズをカウントしてください。*

注１：シーズのステージ別の数を記載すること（青字はシーズA10件、シーズB3件、シーズC1件の場合の記載例）。令和4年度～令和6年度で当該事業に採択されシーズH（異分野融合型研究シーズ）として支援を実施している場合には、その旨を記載のこと。括弧内には、連携する異分野が分かるように分野毎の数を記載すること（青字は工学部との連携シーズ8件、農学部で1件、 理学部で4件、情報学で1件の場合の記載例）。ここでの「異分野融合型研究開発シーズ」の定義については、研究代表者の所属にこだわらず、医歯薬系分野とそれ以外の分野との共同研究であればカウント可とする。

注２：医療分野シーズと異分野シーズを合計した支援シーズ総数を記載する。

**（２）特筆すべき育成成果について**

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。（800字以内）

**（３）これまでの支援における工夫や取組について**

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。（1000字以内）

# ９．研究費の応募・受入等の状況・エフォート

■本補助事業課題の補助事業代表者の応募時点における、（1）応募中の研究費(国内外を問わず、競争的研究費のほか、民間財団からの助成金、企業からの受託研究費や共同研究費等の研究資金を含む。以下同じ。)、（2）採択されている研究費（実施中の研究費・実施予定の研究費）、（3）その他の活動について、次の点に留意し記載してください。なお、複数の研究費を記載する場合は、線を引いて区別して記載してください。

■「エフォート」欄には、年間の全仕事時間を100％とした場合、そのうち当該研究の実施等に必要となる時間の配分率（％）を記載してください。

■「応募中の研究費」欄の先頭には、本補助事業課題を記載してください。

## （1）応募中の研究費（令和●年●月●日時点）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名） | 研究開発課題名（研究開発代表者氏名） | 役割（代表・分担の別) | 令和7年度の研究経費（直接経費）[期間全体の額]（千円） | エフォート(%) | 研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究開発課題に応募する理由 |
| 【本補助事業課題】申請者本人への配分予定額（直接経費）（R7～R9） | ○○ | 代表 | 6,000[18,000] | 20 | （総額　21,000千円）\*研究開発課題全体（直接経費）の総額例）（6,000＋1,000（分担者））×3年 |
| 科学研究費補助金・挑戦的萌芽研究（R7～R8・日本学術振興会） | ○○と△△の□□への依存性に関する調査研究（○○○○）研究開発期間全体で申請者本人が使用する総額（直接経費）（予定額） | 代表 | 3,000[9,000] | 10 | 本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。（総額　9,000千円）\* |
| 令和6年度○○財団研究助成金（R6・○○財団） | 上欄と同様に研究開発代表者の場合、総額を記載●●と□□の研究（○○○○） | 分担 | 1,000[1,000] | 5 | 本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。 |

## （2）採択されている研究費（実施中の研究費・実施予定の研究費）（令和●年●月●日時点）

（注：本補助事業課題の事業開始年度前に終了する研究費は含みません。）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名） | 研究開発課題名（研究開発代表者氏名） | 役割（代表・分担の別) | 令和7年度の研究経費（直接経費）[期間全体の額]（千円） | エフォート(%) | 研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究開発課題に応募する理由 |
| 令和3年度○○財団研究助成金（R3・○○財団 | ●●と□□の研究（○○○○） | 代表 | 1,000[1,000] | 5 | 本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。（総額　5,000千円）\* |
| ○○事業（R5～R7・AMED） | ●●と□□の研究（○○○○） | 分担 | 1,000[5,000] | 10 | 本研究とは▲▲の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。 |

　\*　（　）内には、研究開発期間全体の直接経費の総額を記載してください。

（1）（2）以外の「その他の活動」のイメージ（考え方の整理）

教育　　　　　　　　　エフォート：　20　％

診療　　　　　　　　　エフォート：　10　％

社会サービス　　　　　エフォート：　 5　％

その他（学内事務等）　エフォート：　15　％

## （3）その他の活動

エフォート：　50　％

# １０．これまでに受けた研究費とその成果等

■本欄には、補助事業代表者及び補助事業分担者がこれまでに受けた研究費（所属機関より措置された研究費、府省・地方公共団体・研究助成法人・民間企業等からの研究費等。なお、現在受け入れている研究費も含む。）による研究成果等のうち、本事業の立案に生かされているものを選定し、（１）【AMED事業】と（２）【それ以外の研究費】に分けて、次の点に留意し記載してください。

■AMED事業とそれ以外の研究費は区別して記載してください。

■それぞれの研究費ごとに、資金制度名、期間（年度）、課題名、代表者又は分担者の別、研究経費（直接経費）を記載してください。また、研究成果及び中間・事後評価（当該研究費の代表者のみ。）結果も簡潔に記載してください。

（記載項目）

資金制度名：

期間（年度）：H 年度～H 年度

課題名：

代表者又は分担者の別：

研究経費（直接経費）： 千円

研究成果及び中間・事後評価結果：

## （1）【AMED事業】

・AMED　○○事業（A）、H27～H29、「○○に関する研究」、代表者、40,000千円

××××の成果を得た。

・AMED　○○事業（B）、H29～R1、「○○に関する研究」、代表者、40,000千円

××××の成果を得た。

## （2）【それ以外の研究費】

・基盤研究（B）、H26～H28、「○○に関する研究」、代表者、40,000千円

××××の成果を得た。

# １１.　 本補助事業課題を実施する上で特に考慮すべき事項等

■以下の項目は、医療分野の研究開発において重要な視点であるため、AMED事業の補助事業課題において記載を求めるものです。別途、公募要領に特記事項等として条件が付されない限りは、採否に影響ありません。なお、記載内容は今後のAMED事業運営に資する研究動向の分析等に利用するとともに、課題が特定されない形で分析結果を公開する場合があります。

（1）本事業実施のプロセスの一環として、患者や市民の知見を参考にする予定があれば、その概要を記載してください。（※詳しくは公募要領 第Ⅰ部3.3.2「医学研究・臨床試験における患者・市民参画（PPI）の推進」をご参照ください）

## （1）医学研究・臨床試験における患者・市民参画（PPI：Patient and Public Involvement）PPIについて

※記載に係るポイントは、AMED公式ウェブサイトをご参照ください

AMED研究への患者・市民参画：<https://www.amed.go.jp/ppi/guidebook.html>